

“ふるさとちば”のための政策推進を



# あべこういち 阿部統一県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## さらなる県議会改革に傾注

### 千葉市稲毛区特集



# 議会運営委員長として指導力発揮

政令市・千葉市稲毛区から選出された阿部統一(あべ・こういち)県議Ⅱ4期目Ⅱは、県議会改革の先頭に立って活躍しています。就任した県議会の議会運営委員会委員長として、開かれた県議会づくり、透明性のある議員活動に向け、数々の県議会改革の実現に実績を示しました。2月県議会では新たに、傍聴規定を整備して県民の議会傍聴を円滑にするとともに、委員会の視察報告書もインターネットで公開するなど、着実な成果を挙げています。

また、県議会での一般質問を重ね、障害者や乳幼児の医療費等千葉市に対する県単独補助金の継続を復活させるなど、千葉市選出の政治家として阿部県議は、充実した福祉社会づくりや安全安心な生活環境づくりを求める県民に応える政治にまい進しています。

### 傍聴や委員会運営などで成果

阿部県議は昨年4月に4期目の当選を果たした後、県議会運営の要ともいえる「議会運営委員長」に就任。県民に開かれ、透明性のある県議会づくりへ議会改革に取り組み、指導力を発揮しています。

これまでの成果を列挙すると、

- ① 常任委員会等の会議録の録音(昨年10月10日に議運決定)
  - ② 委員会会議録の逐語記録および公開(同)
  - ③ 常任委員会等の原則公開(同)
  - ④ 委員会条例の一部改正(今年2月19日に議運決定)
  - ⑤ 委員会の視察報告公開
- ⑥ 委員会傍聴人への資料配布(同)
- ⑦ 会期等の見直し(常任委員会の異時開催等、今年3月4日に議運決定)
- ⑧ 傍聴規定の制定(同)
- これらの改革は、今年6月定例会から実施することになりました。
- 阿部県議は「財政再建や少子高齢化への取り組みなど千葉県は難しい課題を抱えているが、県民の理解と協力がなければ解決できない。そのためにも、県議会改革をなお一層進め、県民に注目される議会運営に努めたい」と意欲を燃やしています。

### あべこういち 県議プロフィール

- 経歴
- ・昭和18年7月 生まれ
  - ・昭和37年3月 市川学園高校卒業
  - ・昭和41年3月 明治大学卒業
  - ・平成3年4月 千葉市議初当選
  - ・平成7年4月 県議選初当選(県議選連続4選)
- 商工労働社会常任委員長  
文教常任委員長

- 現職
- ・県議会 議会運営委員長
  - ・県議会 商工労働企業常任委員会委員
  - ・千葉県 都市計画審議会委員
  - ・自民党県議会 生活衛生議員連盟会長
  - ・自民党県議会 介護問題対策議員連盟会長
  - ・自民党県議会 商工議員連盟会長
  - ・自民党千葉市連合支部長
  - ・千葉商工会議所議員
  - ・千葉県商店街連合会顧問
  - ・千葉市剣道連盟顧問
  - ・千葉市稲毛区サッカー協会会長
  - ・千葉市観光協会相談役
  - ・千葉西ロータリークラブ会員
  - ・千葉青年会議所特別会員
  - ・千葉市町内会自治会第6地区連協顧問
  - ・千葉市自衛隊協力会顧問
  - ・保護司

県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見を聞かせてください

**あべこういち 県議事務所** 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401  
TEL 043-287-8595 FAX 043-285-2192

ホームページ <http://abe-kouichi.com/>

HPもご覧下さい。… [検索](#) [ちば自民党](#) [議員リスト](#) [県議会議員](#) [千葉市稲毛区](#)

### 2月県議会 一般質問項目

- 食の安全に対する県の取り組みについて
  - ①県、県警、市町村、保健所等の連携体制はどのようになっているのか。
  - ②保健所の土日、休日および夜間の対応はどのようになっているのか。
  - ③県の輸入食品に対する検査体制はどのようになっているのか。
- 農産物の農業使用におけるチェック体制について
  - ①ポジティブリスト制度に対する生産者の農業使用への対応はどのようになっているのか。
  - ②ポジティブリスト制度施行後におけるチェックはどのようになっているのか。
- 県の千葉市に対する県単独補助金について
  - ①千葉市と取り交わした県単独補助金に関する確認書の内容はどのようなものか。
  - ②県が千葉市への補助金の継続ならびに復活を決めた理由は何か。
  - ③今後も千葉市との良好な関係を保ちながら、課題解決を図っていく必要があると思うがどうか。

# 阿部県議の質問、県動かす 千葉市への補助金復活成る

## 重度心身障害者(児)医療費助成

阿部県議は昨年12月の定例県議会での一般質問で、千葉市に対する、他の政令市に比べあまりにも不公平な扱いとなっている県単独補助金の減額見直しを求めて、厳しく県執行部を質しました。さらに2月定例県議会でも重ねて県の姿勢を追及。これを受けて、この4月から廃止の通告のあった重度心身障害者(児)の医療費補助の1億円が復活。併せて乳幼児医療費対策事業費補助金1億円も復活しました。また、県民・市民の命にかかわる食の安全や農作物の農業使用における県の取り組みなども質問で取り上げました。



2月県議会で再質問する阿部県議

# 県と市の良好な関係橋渡し

阿部 千葉市と取り交わした県単独補助金に関する確認書の内容はどのようなものか。

総務部長 去る2月8日付

で確認書を取り交わしました。その内容は、千葉市の第2次5か年計画が実施される平成22年度までの間、①重度心身障害者(児)医療費改善事業費補助金の年額1億円の交付を継続すること ②乳幼児医療対策事業補助金を新たに年額1億円交付することです。

なお、平成23年度以降の取り扱いは、改めて総合的に協議することとしています。

阿部 県が千葉市への補助金の継続ならびに復活を決めた理由は何か。

総務部長 分権型社会を迎え、政令指定都市である千葉市には、県補助金の交付がなくとも、自らの力で施策を展開していただきたいと考えています。

しかしながら、県民福祉

向上のためには、千葉市と県の協力関係は重要であり、千葉市の厳しい財政状況や他の政令指定都市の状況、少子化の進展などを考慮して、今回の判断に至ったものです。

阿部 今後も千葉市との良好な関係を保ちながら、課題解決を図っていく必要があると思うがどうか。

総務部長 千葉市とは、県市間の様々な課題について協議を進め、早期に解決を図っていききたいと思います。

2月県議会の提出者

阿部県議は2月県議会で、県議会委員会条例の一部を改正する条例案と、介護労働者の待遇改善を求める意見書について、それぞれ提出者となって県議会に発議しました。

阿部 リスクに対する迅速な危機管理的な対応についての指導はどうか。

健康福祉部長 今回の食中毒事件の発生に伴い、県医師会や病院あてに、食品による有機リン食中毒の疑いのある患者を診断した場合、速やかに保健所に届け出るように依頼しました。

# 中国ギョーザ 食の安全で対応質す

阿部 食の安全で県、県警、市町村、保健所等の取り組みは。

知事 中国産冷凍ギョーザによる食中毒事件の発生を受け、県では、緊急に庁内関係課で構成する「千葉県食の安全・安心対策会議」を開催し、県警本部や千葉市、船橋市にも出席を求め、情報の共有化と今後必要な対策の検討を行いました。

また、担当課に警察本部環境犯罪課との連絡窓口を設け、迅速に情報交換を行うための連絡体制を整えました。さらに、保健所や衛生研究所などの関係機関が、食中毒などの発生情報をリアルタイムに共有できる、県の「健康危機情報共有システム」に、千葉市が参加し、県全域で発生する情報を、関係機関すべてで共有

できる体制が整いました。

阿部 県の輸入食品に対する検査体制は。

健康福祉部長 県内で流通している輸入食品は、冷凍野菜などの残留農薬や菓子などの食品添加物の検査を、衛生研究所で実施しています。また、今回の中毒事件についても、残留農薬の検査を開始しました。



2か所に信号機設置 (草野中、宮野木小前)

昨年4月の県議選で阿部県議が皆さまに公約しました信号機の設置について、3月、上記の場所に2基設置されましたので、ご報告します。

尚、園生小学校そばの華屋と兵衛前の信号機は、本年度中(来年3月迄)に設置される旨の連絡が昨年12月に県警より私にありましたことをお知らせします。

# あべこう一 県議